

まちづくり、子育て、仕事

# 女性の視点で提言

葵区

者にも心ときめく場所が(市内に)必要」と提言した。

子育て支援を行う

静岡市内の女性団体を初めて招き、まちづくり、子育てなどのテーマで幅広い年代の女性が提言を行った。

は8日、田辺信宏市長と女性市議との意見交換会を葵区のアイセル21で開いた。大学生ら

常葉大3年の望月菜摘さん、大村沙希さんは「周囲ではアルバイトでためたお金を使って県外に遊びに行く人が多い」と紹介。「若

NPO法人よしよしの中村純子副代表は第3子以上の子どもへの優遇措置を提案し、「大きな出費が重なり、仕事や体力にも不安を感じてくる」と話した。授業参観と一緒に親世代の健診を実施するなどのアイデアも披露した。このほか、「女性の活躍には職場の意識改革が大切」などの意見が出た。

「子育て支援を行うNPO法人よしよしの中村純子副代表は第3子以上の子どもへの優遇措置を提案し、「大きな出費が重なり、仕事や体力にも不安を感じてくる」と話した。授業参観と一緒に親世代の健診を実施するなどのアイデアも披露した。このほか、「女性の活躍には職場の意識改革が大切」などの意見が出た。

田辺市長は今後の施設整備の考え方などを説明。女性議員3氏も自身の取り組みなどを紹介した。



若者から高齢者まで、さまざまな視点で提言が行われた市女性の会連絡会の「市長・女性議員と語る会」

静岡市葵区のアイセル21